

(2019-20年度 国際ロータリー・テーマ)



「好文亭」(水戸市)

END POLIO NOW!

昨年の12月8日にR I 第2820地区青少年奉仕委員会主催でポリオ撲滅の為の募金活動を行った。水戸駅南口にインターアクター、ローターアクター、ローテックス、短期交換学生、長期交換学生、米山奨学生およびロータリアンあわせて151名が集結するという、かなり大規模な募金活動になった。そこで集められた金額は2時間ほどで219,969円と、これまた驚くような額を計上した。

青少年たちが主体となり、水戸ロータリークラブがホストとなっている水城高等学校インターアクトクラブからは91名が参加してくれた。大きな声で協力を呼び掛ける。ペDESTリアンデッキの通行者は、つい足を止め財布をのぞき込む。「ありがとうございます!」なんともすがすがしい光景。ロータリーで青少年奉仕にかかわってきて本当に良かったと思える瞬間である。

私の父は小学校の校長で定年を迎えたが、幼い頃小児麻痺に感染し、以来左足に障害を持ったまま成長した。私も兄たちもそれを知らずに大人になった。叔父から「お前たち知らないだろう?」とその事実を聞いた時、みんなびっくりしたのを覚えている。そのあと父

高貫 修 (コンピュータ・ソフト)

から古びた障害者手帳を見せてもらい納得することになる。父はことさらそのようなことは言わなかったし、足を引きずるのは、ただの癖だと思っていたのだ。

実は、ポリオ=小児麻痺だという事をロータリーに入会するまで知らなかった。ロータリーでポリオ撲滅活動を知り、ポリオが蔓延する世界の悲惨さを理解した。父が生まれ育った時代の日本もまた、そのような時代だった。感染力が高く、再流行すれば、毎年20万人の子供たちの未来を奪う可能性がある。ワクチンで予防が可能ならば、ロータリーのエンドポリオ活動は世界の未来を守る奉仕であると思う。

今年、父は90歳になった。ロータリーでポリオ撲滅の活動を行うことは、かなりこじつけだが、産み育ててくれた父への恩返しのような気がしてならない。子たちに障害について語らなかった父の想いや少年時代の苦勞を考え合わせると、何とも言えない複雑な感情が沸き上がってくる。ならばせめて感謝の気持ちに昇華させ、これからもロータリーの活動に関わっていきたいと思う。

END POLIO NOW!

No. 29 2020・2・4

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 高沢 彰 ■幹事 片岡 宗巖

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>



・「会社は道場」

仕事というものは、やはり自分でそれに取り組んで、体得していかなければならないものだと思います。しかし、自覚していくには、そのための場所というものが必要であろう。

ところが、幸いなことにその場所はすでに与えられている。すなわち、自分の職場、自分の会社である。あとはその道場で進んで修行しよう、仕事を自覚していこうという気になるかどうかということである。しかも、会社という場所では、月謝を払うどころか、逆に給料までくれるのだから、こんな具合のよい話はない。このような認識に立てば、仕事に取り組む姿勢も謙虚に、しかも力強いものになるはずである。

・「熱意は磁石」

いかに才能があっても、知識があっても、熱意に乏しい人は、画ける餅に等しいのです。反対に少々知識が乏しく、才能に乏しい点があっても、一生懸命というか、強い熱意があれば、そこから次つぎとものが生まれてきます。その人自身が生まなくても、その姿を見て思わぬ援助、目に見えない加勢というものが自然に生まれてきます。それが、才能の乏しさを補い、知識の乏しさを補って、その人をして仕事を進行せしめる、全うさせるということになるわけです。あたかも、磁石が周囲の鉄粉を引きつけるように、熱心さは周囲の人を引き付け、周囲の情勢も大きく動かしていくと思うのです。

新入行員には、失敗を恐れずに、積極的に取り組むことを伝えています。

・「凡事徹底」

当たり前のことを当たり前、感謝の気持ちをもって、確実に徹底的に、実践し続けることです。平凡な事を非凡にし続けることが、プロフェッショナルへの道、リーダーの姿となります。この凡事徹底が、簡単なようで、一番難しいことかもしれません。

柔道の古賀選手の話ですが、大学時代、通常上級生の洗濯は下級生がすることになっていたそうですが、古賀選手は、自分の洗濯物は下級

生に頼まず、自分の物は自分でしたそうです。やはり一流選手は、自己管理も徹底していたとのこと。

・「素直な心」

素直な心は、人の言いなりになるというような、単なる従順な心・姿勢ではなく、簡単に言うなら、あらゆることに学ぶ謙虚な心・姿勢であり、自他の調和・個と全体の調和を求めるものであり、お互いの共同生活をより高め、より幸せになるために欠くことのできない基本の心である。

素直な心は、自分を強く正しく聡明にします。

「優れたリーダーの思考・行動10パターン」

- ① 環境の変化に敏感に対応し、問題や課題が提示できる。
- ② ビジョン（仕事の方向性やゴール）を描き、メンバーにそれを語る。
- ③ 組織ミッションを表明し、メンバーと共有する。
- ④ 前例、慣習などにこだわらず、新しい切り口で仕事を変えていく。
- ⑤ 信念を持ち、自分の言葉を持ち、主体的に生きる。
- ⑥ 密なコミュニケーションで関連者とよく話し合い、言うべきことも言う。
- ⑦ 豊かな人間力を備え、内外から信頼され、メンバーから慕われる。
- ⑧ 全体最適の考えで、WIN-WINの思考で仕事を組み立てる。
- ⑨ 現場第一主義で、とにかく行動する。
- ⑩ プラス思考で、思考、行動が常に「変革」モードである。

「リーダーに必要な3つのシップ」

3つの「シップ」とは、「リーダーシップ」「サポートシップ」「パートナーシップ」のことです。

- ① リーダーシップ：よき影響力の発揮
- ② サポートシップ：上司を補佐し、その責任遂行を「共同責任者」として支える力
 - 1) 補佐・代行機能→目的・目標・方針を共有し「上司の分身」として率先して行動する。上司のたらいを補う機能
 - 2) 調整・翻訳機能→上司とメンバーのパイプ役として、双方の意思疎通の円滑化を図る。的確な報連相により上司の正しい判断を助ける。

- 3) 軌道修正機能→上司を正しく導く、決して
言いなりにはならない。提言・直言
- ③ パートナースhip:メンバーや他のフォロ
ワーとの間に「協働」を生み出すカ
リーダーに必要な「三意」
- ①熱意……情熱やチャレンジ精神、やる気や熱

- い思い(志やロマン)があること。
- ②誠意……誠実さ、思い遣り、まごころがある
こと。
- ③創意……創意工夫・改善の姿勢がある。絶え
ず自己変革を心がけていること。
- 指導力は「人間力」に比例します。

例 会 報 告

2月第1例会

司会 鎌倉委員

◇ ゲスト紹介

青少年長期交換学生

キャサンドラ デレッテ さん

米山奨学生 孫 寒 さん

ガールスカウト茨城県第2団

団委員長 五十嵐由美子 さん

スキャップ 石川 真実 さん

◇ 青少年長期交換学生挨拶

キャサンドラ デレッテ さん

水戸RCの皆さんこんにちは。日本に8月に
来てから5か月がたちました。初めに二川ファミ
リリーにホームステイしました。11月には18
歳の誕生会をしてくれました。嬉しかったです。
12月から鯉沼ファミリーにホームステイして
います。クリスマスには一緒にケーキを手作り
ました。留学生のみんなと沖縄に研修に行きま
した。お正月は門松やおせち料理を作りました。
学校でも友達が沢山できました。あと5ヶ月、
日本の文化を勉強したいと思います。

◇ ガールスカウト茨城県第2団挨拶

団委員長 五十嵐由美子 さん

日頃より水戸RCの皆さんにご支援を頂きま
して本当にありがとうございます。

2019年度も元気に楽しくをモットーに活動
しております。今は人数が少ないという事もあり
まして他の団と合同で災害に備えて段ボール
でトイレ作りを致しました。シニアレンジャー
中学生以上のスカウトですが北関東地区など県
外にでた活動をしております。これも皆さんの
ご支援の賜物だと思っております。本日手作
りのチョコレートをお持ち致しましたがスカウ
トのみんなの感謝の気持ちです。召し上が
って頂ければ幸いです。本当にありがとうございます。

◇ 会長の時間

高沢会長

中国で拡大している新型コロナウイルス感染症
について

コロナウイルスは外表面に王冠のような突起
(コロナ)を持つことから名付けられている1
本鎖RNAウイルスです。沢山の仲間がいますが、
ヒトに病気を起こすのは、風邪の原因の4種の
ヒトコロナウイルスと、重症の肺炎を引き起こ
す2003年のSARS(致死率10%)と2013年の
MERS(致死率30%)が知られていました。
今回の武漢のコロナウイルスは7つ目になりま
す。コロナウイルスは豚やコウモリをはじめと
した哺乳類と鳥類に感染し、下痢や呼吸器炎症
を引き起こします。今回のウイルスはSARSや
MERSと同じく、いわゆる人畜共通感染ウイル
スと考えられます。

どのくらい広がるか、まだわかりませんが、
水際作戦が成功することを祈っています。ただ、
致死率は肺炎を起こすコロナウイルスとしては
低く、およそ数%と考えられ、それも、合併疾
患のある方、つまり免疫力の低下した方が多い
様です。ただ、困ったことに、感染してから症
状が出るまでの潜伏期間にも感染すると考えら
れ、また、症状が出ない不顕性感染もあると言
われていますので、広い範囲に広がる可能性が
あります。なお、ウイルスは呼吸器からだけ感
染し、消化管からの排泄はありません。インフ
ルエンザのように飛沫感染(1~2m離れてい
ても感染)するかどうかまだわかっていないよ
うです。要は、人混みを避ける、手洗い、マス
ク、うがい、そして清潔な生活を心掛けること
です。

◇ 出席報告

渡邊委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
114名	73名	40名	68.22%

前週訂正出席率 78.30%

前々週訂正出席率 73.39%

◇ にこにこBOX

荒川委員

鈴木(賢)会員……本日、卓話をさせていただきます。

宜しくお祈りします。

豊崎(繁)会員……新年家族会での楽しい一時、
写真を頂きありがとうございました。

増山会員……新年家族会の写真ありがとうございました。

鈴木(勝)会員……今日は、長期交換学生のキャ
サンドラが来ています。宜しくお祈りします。

宮沢会員……先週ゴルフ同好会コンペで、初の
ホールインワン達成しました。ありがとうございました。

小宅会員……弊社の若手営業員2名が、ローター
アクトにお世話になることになりました。宜
しくお祈り申し上げます。

中村(昭)会員……大手門オープンしました。

長野会員……妻と私の誕生祝、ありがとうございました。

荻原会員……誕生祝ありがとうございました。

大関会員……誕生プレゼントありがとうございました。

山口(晃)会員……妻、誕生祝ありがとうございました。

二川会員……妻の誕生祝ありがとうございました。

藤田会員……ニコニコBOX進捗53%です。何
卒宜しくお祈り致します。

本日の合計	13件	85,000円
-------	-----	---------

◇ 財団BOX

(1/31扱)

神尾 友勝会員……財団の友献金(ポリオプラス)
(第4回) \$100 11,000円 (累計 \$400)

この計	1件	11,000円
-----	----	---------

(2/4扱)

齊藤 佳昭会員……財団の友献金
(第1回) \$100 11,000円 (累計 \$1,100)

この計	1件	11,000円
-----	----	---------

◇ 米山BOX

(1/31扱)

神尾 友勝会員……米山功労者献金
(第1回) 10,000円 (累計 110,000円)

この計	1件	10,000円
-----	----	---------

(2/4扱)

加藤 啓進会員……米山功労者献金
(第7回) 10,000円 (累計 570,000円)

齊藤 佳昭会員……米山功労者献金
(第1回) 10,000円 (累計 110,000円)

この計	2件	20,000円
-----	----	---------

◇ 定例理事会報告

日時：2月4日(火) 11:30~12:00

場所：常陽銀行本店8階大会議室

- 議題
- 1) 退会会員について
 - 2) 新会員候補者審議について
 - 3) 第3回サポート委員会主催研修会について
 - 4) 前橋RC観桜会について
 - 5) 2020-2021年度長期交換学生カウンセラー選出について
 - 6) 水戸ロータリークラブ細則変更の件
 - 7) 2月・3月例会プログラムについて
 - 8) 理事会日程変更について
 - 9) 会計報告



週報担当 香嶋 貴 委員長

例 会 予 告

2月25日(火)

— イニシエーションスピーチ —
卓話「手締めのあるこれ」

鎌倉 孝光 会員

3月 3日(火)

— イニシエーションスピーチ —
卓話「エネルギーについて」

秋葉 良孝 会員

3月10日(火)

— イニシエーションスピーチ —

本島 康雄 会員

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……